



X-Rite の LED 標準光源装置でブランド企業とサプライチェーンのカラー評価に革命を

蛍光灯の使用が禁止されることに伴い、アパレル、フットウェア、自動車、消費財、建築資材、家電製品などの業界では、より持続可能な照明技術への適応が急務となっています。そのため、ブランド企業、サプライヤー、メーカーは、材料の一貫性を維持し、政府の規制を準拠するために、エネルギー効率の高い、高性能の LED ソリューションに移行する必要があります。

課題

蛍光灯技術を使用した標準光源装置を使用することは、今後、ブランド企業やサプライヤーにとって多くの課題をもたらします。

- ・ 蛍光灯は起動時間を必要とするため、直ちに目視評価を開始することができません。
- ・ 蛍光灯は均一性や光の拡散性が低く、カラー評価の精度に影響を与える可能性があります。
- ・ 複数のサプライヤー間の色のばらつきは、正確で一貫性のある照明なしでは検出が難しく、最終製品の品質に影響を与える可能性があります。
- ・ 蛍光灯はエネルギー効率が悪く、環境フットプリントを増大させます。
- ・ EU を始め、政府による蛍光灯の使用禁止により、コンプライアンスを維持するために LED テクノロジーへの移行を余儀なくされています。

ソリューション

信頼性が高く正確な LED 光源は、これまでの蛍光灯ベースの評価との一貫性を維持するために不可欠です。エクスライトの Judge LED 標準光源装置は、蛍光灯から LED 照明に移行する企業に、先進的かつ将来を見据えた下記のソリューションをご提供します。

- ・ 複数の光源：UV を含む昼光、UV を含まない昼光、UV 単体、そして、LED 光源を含み、新旧両方のスペクトルパワー分布を再現します。
- ・ 表面の不良検出強化：ディレクショナル D65 照明を含むエクスライトの LED テクノロジーは、テクスチャー（質感）や表面の不良評価能力を強化し、全体的な品質管理を向上させます。
- ・ 国際規格への準拠：ISO 23603、ISO 3664、AATCC EP9、ASTM D1729 などの厳格なカラー評価規格に準拠し、グローバルなサプライチェーンにおける均一性を確保します。
- ・ インスタントオン LED のパフォーマンス：起動時間が不要なため、すぐに色の評価を開始できます。
- ・ 便利なボタン：物理的なボタンで光源を変更できるため、オペレーターは、タッチスクリーンではなく、サンプルの評価に100%集中できます。
- ・ コストとエネルギー効率：LED は蛍光灯よりも寿命が長く、消費電力も少ないため、メンテナンスコストと環境への影響の両方を削減することができます。
- ・ サステナビリティ（持続可能性）：LED に移行することで、ブランド企業はエネルギー消費量を削減し、蛍光灯に含まれる有害物質を排除することもできます。

結果

- ・ 蛍光灯から LED テクノロジーへのスムーズな移行を実現
- ・ 従来の蛍光灯スペクトルを再現し、評価のばらつきを低減
- ・ インスタントオン機能により、瞬時に立ち上がるため、蛍光灯のような起動時間が不要になり、全体的な評価時間を短縮
- ・ ディレクショナル D65 照明により、テクスチャー（質感）評価と不具合検出に関わる観察環境が向上し、製品品質の向上に貢献
- ・ 高効率で、エネルギー使用量が少なく、ランニングコストを削減
- ・ 長寿命で、交換頻度が少なく済むため、メンテナンスコストを低減し、且つ、サステナビリティに貢献



製品の使い方

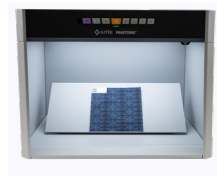
Judge LED は、電源を入れたらすぐに使用可能な「プラグ&プレイ」アプローチが可能となるよう、お客様の使い勝手を中心に設計・開発された製品です。使用にあたっては、下記 3 ステップのみで完了します。

1. 標準光源装置を机やテーブルに設置したら、製品後方の主電源を入れます。
2. 装置前面の ON/OFF ボタンを押してください。ボタン下の LED ステータスが緑色に点灯すると、標準光源装置は、準備完了です。
3. 使用したい光源のボタンを押すと、すぐにカラー評価を開始することができます。

結論

X-Rite の Judge LED 標準光源装置は、ブランド企業やそのサプライチェーンを支える企業が、政府の規制に準拠するために蛍光灯からLEDに移行し、同時に運用効率向上、エネルギーコスト削減を可能にする、将来も有効に使い続けられるソリューションを提供します。

ご紹介した製品



Judge LED

Judge LED 標準光源装置は、環境に優しいLED光源のカラー評価ツールです。7つの異なる光源、瞬時の起動、一貫した照明を提供し、サプライチェーン全体で正確な評価を実現します。

エックスライト社

〒135-0064 東京都江東区青海 2-5-10 テレコムセンター 西棟 6F
TEL: 03-6374-8734 E-mail: japanmarketing@xrite.com

<https://www.xrite.com>

[f xrite.jp](https://www.xrite.com) [X xrite.jp](https://www.xrite.com) [Y/X-Rite Japan](https://www.xrite.com)

詳細情報
<https://www.xrite.com/ja-jp>

■ お求め、ご相談は

サカタインクス株式会社

情報メディア事業部	大阪	TEL 06-6447-5858	東京	TEL 03-5689-6644
紙・パッケージ事業部	大阪	TEL 06-6447-5866	東京	TEL 04-7127-2231
グラフィックパッケージ事業部	大阪	TEL 06-6447-5867	東京	TEL 04-7127-2231
機能性材料事業部	大阪	TEL 06-6447-5819	東京	TEL 03-5689-6650
支社	中日本	0568-23-5211	西日本	092-936-5005
	北日本	022-284-9533		
配送センター	北海道	0133-64-1119	神奈川	0467-76-5111
	中国	086-241-8551	東海	054-267-0222
			北陸	076-240-6133
オフィス	四国	0877-45-1012		

ビジネスソリューション部 〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-25 (日教販ビル) TEL 03-5689-6636